



千五沢ダムの試験湛水について

1 千五沢ダムの試験湛水が開始されます。

石川町の千五沢ダムにおいて、かんがい用のダムに治水機能を付加するため、洪水吐きの改築工事を進めており、本年度内の完成に向けて、ダム本体の安全性を確認するために水を貯める試験を開始します。

○実施日 : 令和5年10月11日(水)～12月下旬予定

○場所 : 千五沢ダム(石川郡石川町大字母畑地内)

○内容 : ダムに試験的に水を貯め、ダムに貯留する最高の水位にすることにより、ダム堤体、貯水池周辺などの安全性を実際に確認します。

2 千五沢ダム再開発事業の概要

工事概要 : 流入する水を貯留すると共に、下流河川に影響の無い水量を放流することが可能となるよう、洪水吐きを改築する工事です。

実施期間 : 「平成21年度から令和5年度」の15年間

事業主体 : 福島県

3 今後の予定

令和5年12月中旬には洪水時最高水位(標高362.7m)に到達する見込みです。なお、その後水位を平常時最高貯水位(標高357.6m)まで低下させ、令和6年3月の完成を予定しております。



【問い合わせ先】

土木部 河川整備課 主幹 山野辺 豊

電話 024-521-7485(内線3600) Fax024-521-7952



< 参考 >

○試験湛水の概要

- ① 平常時最高貯水位の状態から水を貯め始めます。
 - ② 洪水時最高水位に到達し、水位を24時間保持して、ダム本体や改築工事をした洪水吐きに異常が無いかを確認します。
 - ③ その後、平常時最高貯水位に水位を下げ、試験湛水は終了となります。
- ※ 洪水時最高水位は12月中旬の予定を予定しておりますが、大雨や濁水などによっては時期が変わることもあります。

○水位

- ①平常時最高貯水位 (EL.356.4m) → ②洪水時最高水位 (EL.362.7m) → ③平常時最高貯水位 (EL.357.6m) ※
- ※治水機能を付加したことにより平常時最高貯水位が変更になります。

【平常時最高貯水位付近】



【洪水時最高水位の時のイメージ】

